

2019年度 医療安全管理者養成研修プログラム ～e-ラーニング+集合研修 併用方式～

講義：指定時間を超える視聴，テストは選択式：80%以上の得点，記述式：提出が完了条件です。  
 e-ラーニングシステムの目次画面で、該当項目名の右側に受講済みマークがついたらチェックを入れましょう！  
 <講義を視聴してからマークが表示されるまで、数分かかる場合があります>



テーマ・内容	講義時間 講義のみ (分)	講義時間 テストを含む (時間)	講師 (敬称略)	受講済チェック欄		
				講義	テスト (選択式)	テスト (記述式)
<b>【e-ラーニング研修】</b>						
<b>1.医療安全の考え方</b>						
1-1.日本における医療安全の動向	70	1.5	鮎澤 純子 (九州大学 大学院 医学研究院 医療経営・管理学講座 准教授)			
1-2.日本医療機能評価機構の取り組み 事故防止事業部の機能ほか	64	1.5	後 信 (公益財団法人 日本医療機能評価機構 理事 / 九州大学病院 医療安全管理部)			
<b>2.日本における医療安全の政策</b> 日本の医療安全の基本的知識ほか	62	1.5	小林 美雪 (健康科学大学 看護学部 成人看護学 准教授)			
<b>3.事故発生のメカニズム</b> 事故の構造、ヒューマンエラーの防止ほか	97	2	河野 龍太郎 (自治医科大学 医療安全学教授 メディカルシミュレーションセンター センター長)			
<b>4.医療における業務プロセスと標準化</b> プロセス指向、組織的な標準化と改善ほか	91	2	棟近 雅彦 (早稲田大学 理工学術院 教授)			
<b>5.医療安全の啓発と教育</b> 医療安全の質・安全教育ほか	92	2	棟近 雅彦 (早稲田大学 理工学術院 教授) 梶原 千里 (早稲田大学 創造理工学研究所)			
<b>6.医薬品の安全管理</b>	89	2	荒川 隆太郎 (刈野辺総合病院 薬剤部長)			
<b>7.医療機器の安全管理</b>	101	2	小林 剛志 (平塚共済病院 臨床工学科 医療機器安全管理責任者 / 一般社団法人 神奈川県臨床工学技士会)			
<b>8.臨床現場におけるエラーや事故</b> プロセス型の事故、医療者間のコミュニケーションほか	171	3.5	杉山 良子 (日本赤十字社 事業局 医療事業部 医療安全課長) 黒川 美知代 (武蔵野赤十字病院 医療安全推進センター 医療安全推進室 医療安全管理者/看護師長)			
<b>9.医療の質改善の考え方 (事例分析から改善へ)</b> 業務改善の意義と実際	63	1.5	井上 則雄 (竹中工務店 大阪本店 品質管理部)			
<b>10.事故発生時の対応</b>						
10-1.医療安全における法的問題	90	2	伊東 亜矢子 (三宅坂総合法律事務所/弁護士)			
10-2.重大事故発生時の組織的対応	59	1.5	河上 章恵 (武蔵野赤十字病院 医療安全推進センター 患者相談室 室長/医療メディエーター)			
<b>11.患者・家族とのパートナーシップによる医療安全</b> 患者さんかの方法ほか	59	1.5	山内 桂子 (東京海上日動メディカルサービス株式会社 メディカルリスクマネジメント室 主席研究員/医療社会心理学)			
<b>12.危険予知トレーニング (KYT)</b>	98	2	杉山 良子 (日本赤十字社 事業局 医療事業部 医療安全課長)			
<b>13.海外からの学びを活かす</b> 手指衛生、医療安全全国共同行動、チーム医療	129	2.5	種田 憲一郎 (WHO西太平洋地域事務局)			
<b>14.安全文化の醸成</b> 医療安全体制整備ほか	61	1.5	杉山 良子 (日本赤十字社 事業局 医療事業部 医療安全課長)			
<b>15.高いリスクと、信頼の中で</b> 安全な医療への終わりなき取り組み	91	2	長尾 能雅 (名古屋大学医学部附属病院 副院長 医療の質・安全管理部 教授)			
<b>16.医療事故調査制度</b>	69	1.5	長尾 能雅 (名古屋大学医学部附属病院 副院長 医療の質・安全管理部 教授)			
<b>17.転倒・転落事故防止をシステムで考える</b>	61	1.5	杉山 良子 (パラマウントベッド株式会社 技術本部 主席研究員/看護師 元 武蔵野赤十字病院 医療安全管理者)			
<b>18.医療安全管理者としての役割と実践</b>	51	1.5	黒川 美知代 (武蔵野赤十字病院 医療安全推進室 医療安全管理者/看護師長)			
<b>【集合研修1】事例分析の意義と手法</b> RCA分析の実際 (ImSAFERの演習)	420	7	河野 龍太郎 (株式会社 安全推進研究所 代表取締役所長 / 自治医科大学名誉教授)			
<b>【集合研修2】医療安全管理者の役割と活動の実際</b> チームSTEPPSの演習、他	420	7	種田 憲一郎 (国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部 上席主任研究員) 杉山 良子 (一般社団法人 医療安全全国共同行動 企画委員 / パラマウントベッド株式会社 技術本部 主席研究員/看護師)			
<b>総時間数</b>	<b>2508</b>	<b>51</b>	e-ラーニング研修27時間48分+集合研修14時間=研修時間合計41時間48分+テスト10時間			

※ やむを得ない事情によりテーマ・講師が変更になる場合があります

※ 教材内の講師情報は収録時のものです